

授業科目

臨床心理学

| | | | | |
|--|--|--|-----------|--------------------|
| 【担当教員名】 伊東 正裕 | 対象学年 | 2 | 対象学科 | 作業・健康・社会 |
| | 開講時期 | 前期 | 必修・選択 | 必修・選択・選択 |
| | 単位数 | 1 | 時間数 | 30 |
| 【一般目標：G I O】 | | | | |
| 対象者の心理を理解し、適切に援助するために、臨床心理学の概要を把握するとともに、心理検査や心理療法の学習を通して自己理解を深める。 | | | | |
| 【行動目標：S B O】 | | | | |
| 1. 臨床心理学の定義・対象・内容・歴史・理論的背景について説明できる。 2. 面接によるアセスメントの流れや留意点について説明できる。 3. 心理検査の原理について説明し、主な心理検査について、その特徴や使用法について概説できる。 4. 主な心理療法を挙げ、その歴史・原理・方法について概説できる。 5. 臨床心理学的地域援助の方法・対象領域・内容について説明できる。 6. 心理検査や心理療法の学習を通して、自己の心理を振り返ることができる。 7. 医療・保健・福祉領域における臨床心理学の位置づけを説明し、その知見の活用について意見を述べることができる。 | | | | |
| 回数 | 授業計画又は学習の主題 | | SBO | |
| | | | 番号 | 学習方法・学習課題又は備考・担当教員 |
| 1 | 臨床心理学とは何か 臨床心理学の定義・対象領域・内容・歴史 | | 1.7. | 講義 |
| 2 | 臨床心理学の理論的背景（1） 心理学の諸領域 | | 1 | 講義・実習 |
| 3 | 臨床心理学の理論的背景（2） 精神医学 | | 1 | 講義 |
| 4 | 臨床心理学の理論的背景（3） 精神分析と分析心理学 | | 1 | 講義 |
| 5 | 臨床心理アセスメント（1） 臨床心理アセスメントの目的と方法・面接によるアセスメント | | 2 | 講義 |
| 6 | 臨床心理アセスメント（2） 心理検査の原理と適用・知能検査・質問紙法・人格検査 | | 3.6. | 講義 |
| 7 | 臨床心理アセスメント（3） 投影法・人格検査 | | 3.6. | 講義・実習 |
| 8 | 心理療法（1） 心理学的援助と心理療法 | | 4.6. | 講義 |
| 9 | 心理療法（2） 精神分析療法 | | 4.6. | 講義・実習 |
| 10 | 心理療法（3） ユング派の心理療法・箱庭療法 | | 4.6. | 講義・ビデオ |
| 11 | 心理療法（4） クライエント中心療法 | | 4.6. | 講義・ビデオ |
| 12 | 心理療法（5） 日本的心理療法（森田療法・内観療法） | | 4.6. | 講義・実習 |
| 13 | 臨床心理学的地域援助（1） 危機介入とコンサルテーション | | 5.7. | 講義 |
| 14 | 臨床心理学的地域援助（2） 育児と親への援助 | | 5.7. | 講義 |
| 【使用図書】 | | | | |
| 教科書 | <書名> | <著者名> | <発行所> | <発行年・価格・その他> |
| | 臨床心理学概説（改訂版） | 馬場禮子 | 放送大学教育振興会 | 2003 |
| 参考書 | 心とかかわる臨床心理 | 川瀬正裕ほか | ナカニシヤ出版 | 1996 2200円 |
| | にれからの心の援助 | 川瀬正裕ほか | ナカニシヤ出版 | 2001 2400円 |
| その他の資料 | 適宜、プリントを配布する | | | |
| 【評価方法】 レポート 定期試験 | | 【履修上の留意点】 授業上の必要から、授業計画・学習方法・評価方法などを変更する可能性がある。 その場合は初めの授業で説明するので、注意して欲しい。 | | |